




配慮事項	申請の目安	配慮事項	備考
視覚関係			
11	点字による学習をしている	・点字資料を使用 ・技能ごとに解答時間を約1.5～3倍に延長	当年度の春夏回、秋冬回とは異なる問題版です。成績データについても、春夏回、秋冬回とは別集計です。時間管理用の資料を提供します。
13	弱視等	 [3技能・スピーキング] ・単純拡大冊子 ・解答時間の延長  [3技能] ・3技能単純拡大冊子 ・解答時間の延長 [スピーキング] ・画面上で表示を拡大  [3技能・スピーキング] ・画面上で表示を拡大 ・リーディングの解答時間を画面上で延長	  リーディングにつき1.5倍以内を目安に解答時間の延長可(先生が時間を測定)。  School CBT先生用サイトで生徒情報の登録が必要となります。
15	色弱等	・スピーキング画面(カラー)を白黒化した問題冊子	
聴覚関係			
21	音(音声)の聞き取りが困難(両耳の聴力レベル60デシベル以上が目安)で、話すことも困難	  ・スピーキング非受検 ・リスニングのスク립トによる受検  ・スピーキング非受検 ・リスニングのスク립トを画面上に表示	
22	音(音声)の聞き取りが困難(両耳の聴力レベル60デシベル以上が目安)だが、話すことは問題がない	  ・スピーキングの音声文字情報の冊子で補助 ・リスニングのスク립トによる受検  ・スピーキングの音声文字情報を画面上に表示 ・リスニングのスク립トを画面上に表示	
23	イヤホン等の装着が困難	・スピーキングの音声をPC、タブレット等から直接再生	
きつ音・発話障がい			
31	話すことが困難	・スピーキング非受検	
33	話し方に特徴がある	・スピーキング採点者への情報連携	採点者に情報を連携し、注意して解答を聞き取ります。採点基準の変更は行いません。
上肢不自由			
41	英文の記述に時間が掛かる	  ・ライティングの解答時間の延長  ・ライティングの解答時間を画面上で延長	  ライティングにつき1.5倍以内を目安に解答時間の延長可(先生が時間を測定)。  School CBT先生用サイトで生徒情報の登録が必要となります。

その他(申請不要)	
  マークシートの記入が困難	・点字で解答 ・選択問題で問題冊子に丸を付ける ・記述問題で拡大マークシートに記入 など、受検者の状況に応じて学校にて対応のうえ、通常のマークシートに転記していただきます
 PC、タブレット等への入力が困難	上記に準じて別的手段で解答し、PC、タブレット等に先生に代理入力していただきます